

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年8月26日



評価対象年度：平成19年度				管理	3-2-3-1
事務事業名 国民健康保険医療費適正化対策（レセプト点検等）事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	市民課
	国保事	02-010401001	細々目名	係等名	国保年金係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	2	国民健康保険事業・老人保健事業（医療も含む）の充実		
	基本事業名	3	国民健康保険医療費の適正化		

事業概要 実施内容	国保制度の啓蒙と国保レセプトの点検を通して、医療費の適正化を図る。 国保連合会によるレセプト審査後、保険者としての点検調査により重複請求・資格の有無など点検確認を行う。 広報紙に国保制度の趣旨を掲載し、相互扶助の意識を高める。				
根拠法令等	国の指導による	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業		
		評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（年度～年度）			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	70,964 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	3,835,236 円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	3,906,200 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		国保被保険者診療報酬明細書（レセプト）	
手段（事業の具体的な内容、手順等）		活動指標名・式（アウトプット） 活動の大きさを表す指標	
医療機関等から請求される診療報酬明細書（レセプト）について、委託職員により重複請求・資格の有無など点検確認を行う。 広報紙を利用し、国保制度の趣旨を啓蒙する。		指標 (1)	名称 再審査のため提出したレセプトの件数 式
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）		成果指標名・式（アウトカム） 意図の達成度を表す指標	
医療費の適正化を図る。		指標 (1)	名称 再審査すべきレセプトの枚数/レセプトの総件数 式 4,218/203,724 × 100 指標 (2) 式
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか 国保制度の安定化・健全化を推進する。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度（実績）	年度（実績）	18年度（実績）	19年度（実績）	20年度（見込み）	年度（最終目標）
指標	活動指標（1）	件			4,218	2,700	
	活動指標（2）						
	成果指標（1）	%			2	2	
	成果指標（2）						
投入量	事業費	財源内訳	千円				
		国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
	一般財源	千円			3,906	4,072	
	事業費計（A）	千円			3,906	4,072	
	職員数	人				0	0
人件費	人件費平均額（年）	千円			8,373	8,373	
	人件費計（B）	千円			0	0	
	総事業費（A+B）	千円			3,906	4,072	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？ 医療費の伸びをいかに適正化するかが強く求められている。
この事業に対して、関係者（市民・議会・事業対象者・利害関係人等）からどんな意見や要望が寄せられていますか？ 特になし。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由， 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由， 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由， 改革改善案へ】
適正な医療費の支給を確保するという ことから、医療費の増加を抑え、安心 して治療を受けられる医療保険体制を つくることに結びつく。	国保の実施主体である市として実施す べき事業である。	事業の内容から妥当である。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由， 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
適正に審査が行われているため向上の 余地はない。	審査を中止することにより、適正な給 付ができなくなる。	類似事業がないため、統廃合はできな い。
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由， 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
最小限の事業費で実施しているため削 減の余地はない。	最小限の人数で実施しているため削減 できない。	審査は対象者全体に対し公平に行われ ている。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																					
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	適正に行われている。																					
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(4) 改革改善案の概要																						
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																						

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																						